

# ポストドクター等の雇用・進路に関する調査 (2018年度実績) 調査票入力マニュアル

## 1. 動作環境

### (1) 動作 OS

Microsoft Windows 7 / 8.1 / 10 (32 ビット/64 ビット)

### (2) 動作アプリケーション

Microsoft Excel 2010 / 2013 / 2016 / 2019 (32 ビット/64 ビット)

## 2. システム

### ● 「調査票 (2018 年度実績). xlsx」

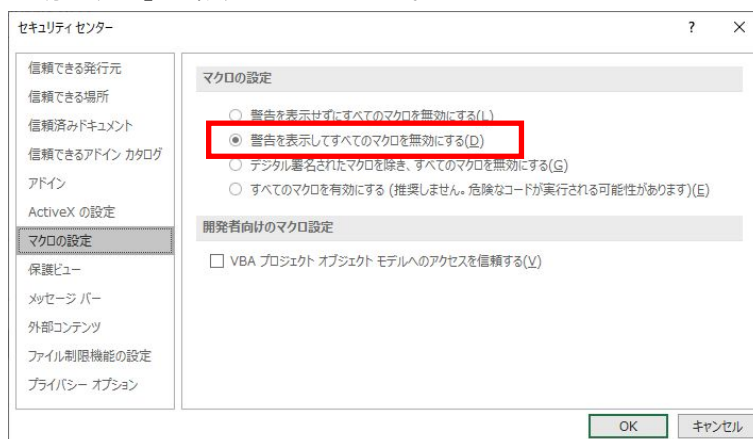
EXCEL のマクロ付きブックファイルです

### (1) マクロのセキュリティレベルの設定

動作にあたり、Excel のセキュリティレベルの変更が必要になります。

Excel の「ファイル」タブ内の「オプション」-「セキュリティセンター」-「セキュリティセンターの設定」ボタン-「マクロの設定」から変更できます。

本システムを実行するには、以下の「マクロの設定」を「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」に設定してください。



マクロが有効にしない場合、本システムの回答欄のプルダウンリストは使用できませんが、後述のポップアップメニュー表示や保存時の空白チェックなどができなくなります。

## (2) 本システムの起動

「調査票(2018年度実績).xlsm」を、担当者のPCにコピーして任意のフォルダに置き、以下の①、②何れかの方法により起動してください。

### ①Excelの開くメニューからの起動

Excelを起動し、「ファイル」タブ内「開く」メニューより、本システムのブックファイルを選択することにより起動します。

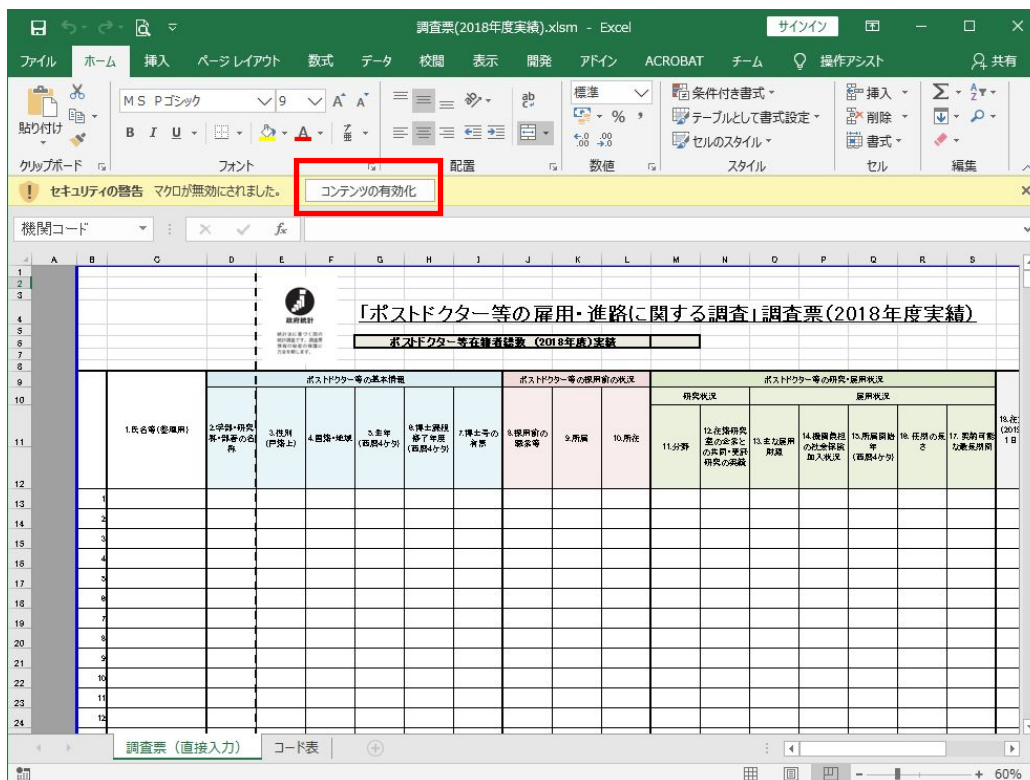
### ②本システムアイコンダブルクリック

本システムのブックファイルをダブルクリックすることにより起動します。

## (3) セキュリティの警告の解除

本システムの初回起動時、下図のセキュリティの警告が表示されます。その場合は「コンテンツの有効化」ボタンをクリックし、コンテンツを有効にしてください。

無効状態では、後述する送付用ブック作成やポップアップ表示などが正しく動作しません。

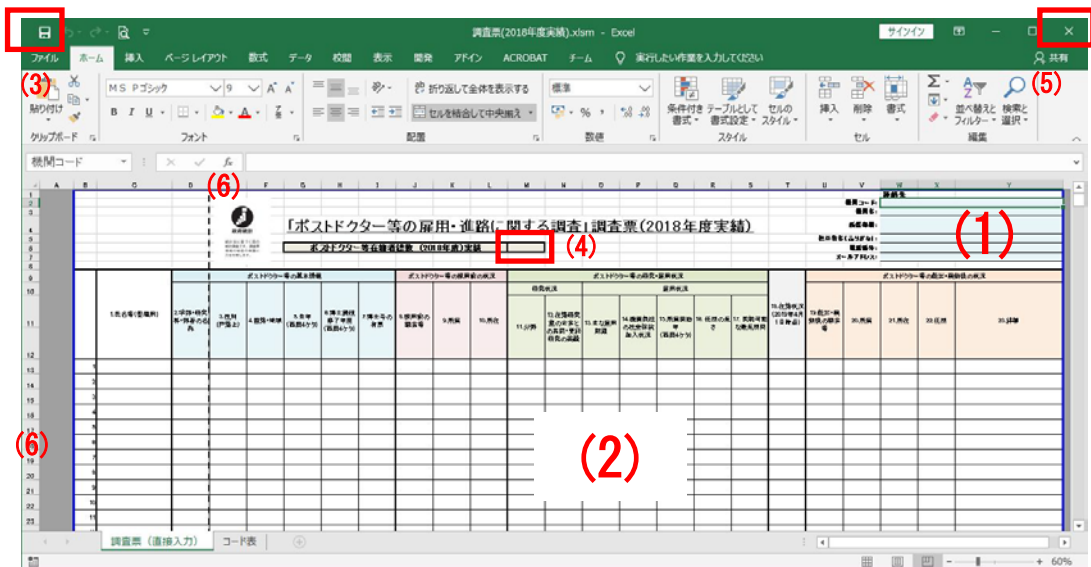


初回起動時に表示されない場合、本システムを保存後、もう一度開いてください。

## 3. 動作仕様

### 6.1「調査票(直接入力)」シート

既存のシートと外観は変わりません。ただし2500人分の情報を入力可能としています。本シート名の変更は可能ですが、シート削除は行わないでください。



(1) 連絡先欄 (W2～Y7 セル)

入力者の各種連絡先を入力してください。

(2) 回答欄 (E13～X2512 セル)

各項目の回答を入力してください。一部項目ではプルダウンリストによる回答選択が可能です。また注釈を記述したポップアップが表示される項目もあります。

セル移動はマウスで行ってください。

以下、入力項目の種類について説明します。

① 直接入力 (文字列)

セルに直接、キーボードから値 (文字列) をしてください。

該当セル：回答欄 C, D, Y 列

③ 直接入力(数値)

キーボードから直接、セルに数値を入力してください。セル選択時、入力可能な値の範囲がセルの右下に表示されます。入力後に入力値がこの範囲内かどうかをチェックします。

範囲外の値や数値以外を入力するとエラーとなりますので、範囲内の数値を再入力してください。

該当セル：回答欄 G, H, Q 列

ポストドクター等の基本情報				
3 性別 (戸籍上)	4 国籍・地域	5 生年 (西暦4ケタ)	6 博士課程 修了年度 (西暦4ケタ)	7 博士号の 有無
1 男性				
			入力範囲は、1915~2000です	

H 列・Q 列の入力では、H 列の値が同じ行の Q 列の値を超えないように(「6. 博士課程修了年度」が「15. 所属開始年」を超えないように)お願いします。超えた場合、警告メッセージが表示され、入力したセルの値が一度クリアされます。

④ リスト入力

該当セルのプルダウンリスト内の選択肢から、回答を選択します。選択肢内容は「▼」をクリックして表示します。

リストに無い項目を直接入力した場合エラーとなります。

T 列の回答が 1, 2, 9 のいずれかの場合、U~X 列に斜線が引かれ、入力不可になります。入力値の消去は Delete キーで行います。

ポストドクター等の基本情報				
2 学部・研究 科・部署の 名称	3 性別 (戸籍上)	4 国籍・地域	5 生年 (西暦4ケタ)	
	1 男性			
	1 男性 2 女性			

該当セル：回答欄 E, I~P, R~V, X 列

⑤ リスト入力(直接入力可)

④と同様にプルダウンリストからの選択を行います。リスト内に回答が無い場合、直接、セルに入力が可能です。

W列は、T列の回答が1,2,9のいずれかの場合、斜線が引かれ、入力不可になります。  
 該当セル：回答欄 F, L, W列

ポストドクター等の基本情報			
3.性別 (戸籍上)	4.国籍・地域	5.生年 (西暦4ケタ)	6.博士課程 修了年度 (西暦4ケタ)
1.男性			

リスト以外の国名は、セルに直接記入してください。

⑥ ポップアップウィンドウ

一部入力項目にセル移動を行った場合、回答欄の補足説明として、注釈がポップアップで表示されます。

ウィンドウの大きさは変更できません。位置は変更可能です。

ポップアップの注釈の内容は、「コード・短縮項目名」シートに設定されています。注釈内容を変更したい場合、このシートを修正します(7.で後述します)。

該当セル：回答欄 J, K, M, N, O, U, V, X列

「ポストドクター等の雇用・進路に関する調査」調査票(2018年度実績)

ポストドクター等応募者総数(2018年度)実績

性別	ポストドクター等の採用前の状態					ポストドクター等の研究・雇用状況								
	2.生年 (西暦4ケタ)	6.博士課程 修了年度 (西暦4ケタ)	7.博士号の 有無	8.採用前の 職歴等	9.所属	10.所在	研究状況			雇用状況				
	1990	2015	1あり(国内)	11.学生(自 働)	12.国立大 学	10日本	401.医学	1.あり	12.在職研究 中の企業上 の技術・管 理研究の実 績	13.主な雇用 形態	14.機関支援 の社会保険 加入状況	15.所属機関 等 (西暦4ケタ)	16.任期の 長さ	17.契約可 能な最長期 間
男性	1990	2015	1あり(国内)	11.学生(自 働)	12.国立大 学	10日本	401.医学	1.あり	12.在職研究 中の企業上 の技術・管 理研究の実 績	13.主な雇用 形態	14.機関支援 の社会保険 加入状況	2019	3.1年を越え ない	3.1年を越え ない
女性	1992	2017	2あり(国内)	12.学生(自 働)	12.公立大 学	21.アフリカ 南	402.工学	1.あり	13.企業研究 員	14.機関支援 なし	2018	1.1年未満	4.3年以上3年 未満	

(3) 「上書き保存」 ボタン

連絡先欄と回答欄に入力漏れ(空白)が無いかどうかチェックした後、上書き保存を行います。

回答欄の入力漏れチェックは、「全ての行について、E~X 列全てが入力済みもしくは全て入力無し」の場合、OK と判断されます。

両欄に入力漏れ無しの場合は、ユーザの指示により、送付用ブックを作成します。

送付用ブックは、「調査票 (直接入力)」シートから、C・D 列を削除したものとなり、本システムがあるフォルダに「調査票 (2018 年度実績).xlsx」(本システムのファイル名 + 「.xlsx」)の名称で保存します。

(4) 人数

送付用ブック作成時に回答欄の人数を自動設定します。

(5) 「×」 ボタン

上書き保存と同様に、入力漏れチェック後、ユーザの指示により上書き保存・送付用ブック作成を行った後に、本システムを終了します。

(6) Excel の行・列ヘッダ

選択肢により、現セル幅・高さでは表示できないものがありますので、必要に応じセル幅や高さを変えてください。

#### 4. 注意制限事項

本システムの注意制限事項について説明します。

(1) 送付用ブックの出力先について

フォルダは、本システムと同じフォルダになります。

ファイル名は、「調査票(2018年度実績).xlsx」(本システムのファイル名 + 「.xlsx」)  
固定になります。

送付用ブックは、C, D 列が削除された状態で、かつマクロの誤動作防止のため、マクロなしの形式で保存されます。

(2) 列幅について

リストの文字列が長い場合は、列幅によってすべて表示できない場合があります。その際は列幅、またはリスト内の語句の調整を行ってください。行の高さについても同様です。

(3) ポップアップウィンドウについて

ポップアップウィンドウの表示位置は、任意の場所への移動により変更できます。  
大きさは変更できません。

(4) シート内のセル移動について

セルの移動は、セルをマウスクリックして移動してください。

ポップアップウィンドウが表示されると Tab キーや矢印キーでの移動ができなくなる場合があります。

(5) 印刷について

本システムは、印刷は考慮していませんので、印刷レイアウトは個別に調整してください。

(6) 他の Excel との同時利用について

本システム稼働時、システムの誤作動の原因にもなりますので、複数の Excel の起動は行わないでください。

## 5. メッセージ

本システムで表示するメッセージボックスのメッセージについて説明します。

### (1) エラーメッセージ

エラーメッセージは画面中央に表示されます。

「OK」ボタンまたは「×」ボタンクリックで、以降の処理を中断します。

#### ① 『ブックの上書き保存に失敗しました。』

##### 1) 現象

「上書き保存」ボタン押下時または Excel 終了時に、本システムの上書き保存処理を行った際、保存できなかった場合。

##### 2) 対処

本システムを読み取り専用モードで開いた場合などは、本システムが書き込み禁止になっているため、一度保存せずに終了し、再度起動します。

その際、入力中の内容は保存されませんのでご注意ください。

ディスク容量がいっぱいの場合は、他のファイルを移動または削除してから、再度「上書き保存」ボタンで保存します。

#### ② 『送付用ブックの保存に失敗しました。』

##### 1) 現象

「上書き保存」ボタン押下時または Excel 終了時に、送付用ブックの作成を行った際、それが保存できなかった場合。

##### 2) 対処

送付用ブックと同名の Excel ファイルが他で開かれていた場合は、それを閉じてから、再度送付用ブックの作成を行います。

ディスク容量がいっぱいの場合は、他のファイルを移動/削除してから、再度送付用ブックの作成を行います。

### (2) 警告メッセージ

警告メッセージは画面中央に表示されます。

「OK」ボタンまたは「×」ボタンクリックで、メッセージが閉じられます。

#### ① 『博士課程修了年度が所属開始年を超えています。超えない値を入力してください。』

##### 1) 現象

「調査票（直接入力）」シートの同一行上において、H 列「6. 博士課程修了年度」の値(数値)が、Q 列「15. 所属開始年」の値を超えるような入力があった場合。

##### 2) 対処

入力箇所の入力値がクリアされますので、超えない値を再入力します。



### (3) 情報メッセージ

情報メッセージは各種処理終了時に画面中央に表示されます。

「OK」ボタンまたは「×」ボタンクリックで、メッセージが閉じられます。

#### ① 『ブックを上書き保存しました。』

##### 1) 現象

本システムの「上書き保存」ボタン押下時、本システムの上書き保存が成功した場合。

#### ② 『送付用ブックを保存しました。』

##### 1) 現象

本システムの「上書き保存」ボタンまたは「×」ボタン押下時、送付用ブックの作成/保存に成功した場合。

### (4) 確認メッセージ

確認メッセージは処理開始時や処理途中で確認が必要な時、画面中央に表示されます。

「はい」ボタンを押すと、該当処理を続行します。

「いいえ」ボタンを押すと、該当処理を行わず、次の処理を実行します。

#### ① 『回答セルに未回答(空白)がありますが、保存しますか?』

##### 1) 現象

「上書き保存」ボタンまたは「×」ボタン押下時、回答欄のセルに未回答(入力漏れ)があった場合に、本システムの上書き保存の確認を行う。

はい : 上書き保存を行う。

いいえ : 上書き保存を行わない。

#### ② 『連絡先に空白がありますが、保存しますか?』

##### 1) 現象

「上書き保存」ボタンまたは「×」ボタン押下時、連絡先欄に入力漏れがあった場合に、本システムの上書き保存の確認を行う。

はい : 上書き保存を行う。

いいえ : 上書き保存を行わない。

#### ③ 『保存しますか?』

##### 1) 現象

Excel「×」ボタン押下時、回答欄および連絡先欄の入力漏れチェックがOKの場合に、本システムの上書き保存の確認を行う。

はい : 上書き保存を行う。

いいえ : 上書き保存を行なわない。

④『送付用ブックを作成しますか?』

1)現象

「上書き保存」ボタンまたは「×」ボタン押下時、入力漏れチェックがOKの場合に、送付用ブック作成の確認を行う。

はい : 送付用ブックを作成する。

いいえ : 送付用ブックを作成しない。

⑤『終了してもよろしいですか?』

1)現象

Excel「×」ボタン押下時、本システム保存と送付用ブック作成の実施有無の指示後、Excel 終了の確認を行う。

はい : 本システムを終了する。

いいえ : 本システムを終了せず入力状態に戻る。

## 6. 出力ブック

(1)本システムからの出力ファイル

●「調査票(2018年度実績).xlsx」(送付用ブック)

本システムへの入力データは、上書き保存、または終了すると「送付用ブック」が作成されます。このファイルにはマクロは含まれません。

以上